

回 覧

地域まちづくり活性化事業

「つるさき七輪の街づくり」

大分市では、地域課題解決、地域活性化に資する事業を市民と行政が協働で取り組む「地域まちづくり活性化事業」を実施しています。

鶴崎地区では、この事業を「つるさき七輪の街づくり」と名づけ、推進委員会を核にして、各校区及び鶴崎地区全体で各種事業を展開しています。事業実施の際は、自治会の回覧等でお知らせしていますので、皆様の積極的なご参加をお願いします。

※「つるさき七輪の街づくり」

七輪のように暖かく、そして懐かしく、7校区が大野川を囲んで語り合える地域となるようにとの思いを込めて命名しています。

つるさき七輪の街づくり推進委員会

大分市鶴崎支所 ☎ 527-2111

令和4年度 主な取り組み状況

★全体事業★



地域の皆さんの交流と健康増進を目的とする「つるさき七輪ふれあいウオーク」を4年ぶりに開催することとなり、準備を進めておりましたが、年明けの新型コロナウイルス感染症の急拡大によりやむなく中止しました。(写真は、「つるさき七輪の街づくり推進委員会」の様子。)

★鶴崎校区★



鶴崎校区では、「凧揚げ大会」を3年ぶりに開催しました。子どもたちは地域の先輩方が見守る中凧揚げに挑戦しましたが、この日は風が弱く、広場を走り回っていました。

また、健康増進と交流を図るため、「健康づくりラジオ体操」や「らくらくジョギング」を開催しています。

★三佐校区★



三佐校区では、「ふれあい歩こう会」を3年ぶりに開催し、幅広い世代の方々が参加しました。中学生を先頭に出発し、途中の公園でジャンケン大会をするなど、約1時間半交流を深めました。

また、乙津川海原橋下の干潟の清掃を、5月から11月の間、毎月1回行いました。

★明治校区★



明治校区では、8月の最後の日曜日に、自治会やPTA、青少協などの関係者が暑い中多数参加し、通学路の整備として、草刈りや樹木の枝切り等を行いました。

その他、5年生を対象とした「稲作体験学習」や、毎月第3金曜日の「あいさつ運動」などを実施しました。

★松岡校区★



松岡校区では、2019年のラグビー・ワールドカップのおもてなし活動が契機となり、国道197号バイパスの花いっぱい運動を実施しており、4年度も住民有志がバイパス沿いに花の苗を植えました。

また、多様な墳形を持つ小牧山古墳群周辺の草刈りなどを行いました。

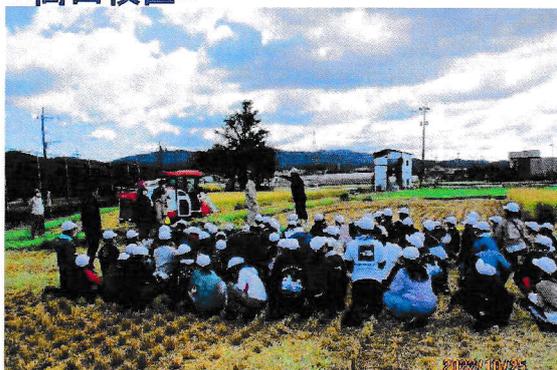
★別保校区★



別保校区では、「別保校区鶴崎踊大会」を3年ぶりに開催しました。例年より小規模でしたが、各自治会などから参加した方々は、久しぶりの大会に笑顔があふれていました。

なお、9月に開催予定でした「社会ルール学習会」は台風のため中止しました。

★高田校区★



高田校区では、5年生を対象に「稲作体験学習」を行いました。地域の先輩方から稲刈りの方法などについて指導を仰ぐとともに、稲刈り後の質問タイムでは、収穫できる米の量や機械の金額を質問するなど、交流を深めました。

★川添校区★



川添校区では、「歴史散策」を3年ぶりに開催し、旧跡などを巡り、地域の歴史に触れながら、参加者の交流と郷土への理解を深めました。

また、校区公民館前の竹林について、将来憩いの場として地域の皆様に活用していただくため、整備を進めています。